

# 第4学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時  
4年1組 32名

## 1. 単元名 「めざせ!張り子マスター」

## 2. 本時のねらい

今までの張り子作りで探究してきたことを生かし、友達と協力しながら、お面の型となる張り子を作る。

## 3. 教師の願い

○納得のいくお面を作りたいという思いをもち、張り子作りで探究してきたことを生かしてほしい。

○友達と、すすんで関わってほしい。

## 4. 前時の様子

前回まで、お面の作り方や材料、作るうえでのコツなどを探究し、それぞれが作りたいお面を友達と相談しながら作成している。

## 5. 本時の展開 (32/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等	評…評価
※事前にどんなお面を作りたいか考えておく。		
1. 本時でやることを確認する。 C: 納得のいくお面を作りたい。 C: 半紙を貼る前にコツを確認しよう。 C: 張り子づくりを見てもらいたい。	○見通しをもって計画的に取り組むように声かけをする。	
2. 半紙を貼るときのコツを確認する。 C: 半紙のツルツルの面を外側にした方がよさそう。 C: 丁寧に貼ると色が塗りやすかった。 C: 半紙は小さすぎても、大きすぎても貼りづらかった。	○今までの張り子作りで学んだコツを確認することで、完成度を上げることができると声掛けする。	
3. お面の型となる張り子を作る。 C: 新聞が透けちゃうからもっと半紙を重ねよう。 C: 何層重ねたらお面の硬さになるかな。 C: コツを思い出して貼っていこう。	○友達と相談しながら協力して活動を進めることができるよう、困っている児童に声掛けをする。 ○振り返りに生かすため、活動する様子を互いに写真や動画で記録するように促す。	
4. 片付けをする。		評 自分が探究したことを生かして張り子でお面を作るために、自分なりに考えながら行動している。 【思・判・表】(観察・ロイロノート)
6. 本時の活動を振り返り、次時の見通しをもつ。	○次の活動で必要なものを全体で共有し、確認しておくよう伝える。	